

守山市環境施設建設工事

安全・安心で
安定した
稼働ができる
施設

環境に最大限
配慮した施設

エネルギーと
資源の有効活用を
積極的に
推進する施設

市民に愛され、
地域の活性化に
資する施設

経済性に
優れた施設



環境施設は、市民の皆様にとって必要不可欠な施設であり、現施設は、昭和60年に稼働を始めて以来、今日まで30年を超える永きにわたり、市民全体のごみを安定的に処理してまいりました。このことは、地元の皆さまの深いご理解とご協力の賜物と改めて、深く感謝を申し上げます。

今後、新たに整備する施設は、循環型社会を構築する全国に誇れる先進的な施設、また、地域の皆様に愛される施設となるよう、周辺環境に十分配慮するなか、計画的に事業を進めてまいります。



工事概要

- 工事名称：守山市環境施設建設工事
- 施設規模：熱回収施設 71t/24h(35.5t/24h×2炉)
リサイクル施設 10.68t/5h
- 建設場所：滋賀県守山市内
- 敷地面積：約2.5ha
- 工期：平成30年9月28日～令和3年9月30日

設備概要

熱回収施設

- 受入供給設備：ピットアンドクレーン方式
- 燃焼設備：全連続燃焼式ストーカ炉
- 燃焼ガス冷却設備：廃熱ポイラ方式
- 排ガス処理設備：減温塔、ろ過式集じん器、脱硝反応塔
- 灰出設備：焼却灰／ピット貯留
飛灰／薬剤処理後ピット貯留
- 余熱利用設備：蒸気タービン発電設備、1,400kW
(基準ごみ2炉運転時)

リサイクル施設

- 受入供給設備：受入ヤード、受入ホッパ
- 破碎設備：低速回転式破碎機、高速回転式破碎機
- 選別設備：磁選機、粒度選別機、風力選別機、アルミ選別機

施設の特徴

- ◎ 管理棟エリア、工場棟エリア、ストックヤードエリアのエリア分けで安全に配慮
- ◎ 廃棄物対策として、ランプウェイを採用
- ◎ 小規模施設でありながら、蒸気条件4MPa、400℃で高い発電効率17.0%を達成(発電出力1,400kW)
- ◎ タービン排熱を利用したエネルギー供給(熱利用率1.5%)
- ◎ 煙突が目立たなく、景観に配慮した外観デザイン(最上階には琵琶湖を眺望できる展望スペースを設置)
- ◎ タブレットの使用や見学用通路におけるプロジェクションマッピングによる映像シアターの導入など、充実した施設見学の実施

排ガス基準値

新しい環境施設は最先端の技術を導入し、排ガスについて法規制値よりもさらに厳しい自主規制値を設け、地域の環境保全に最大限配慮します。

項目	自主規制値	法規制値
ばいじん濃度	0.01g/m ³ N	0.15g/m ³ N
硫黄酸化物濃度	30ppm	K値=8.76(約6,000ppm)
塩化水素濃度	50ppm	430ppm
窒素酸化物濃度	50ppm	250ppm
ダイオキシン類排出濃度	0.05ng-TEQ/m ³ N	5ng-TEQ/m ³ N
水銀濃度	30μg/m ³ N	※

※平成30年度より法制化され、法規制値は30μg/m³N

建築概要

工場棟

- 建築面積：5,070.10m²
- 延床面積：10,713.68m²
- 構造：鉄骨造／鉄骨鉄筋コンクリート造／鉄筋コンクリート造、地上7階建て

管理棟

- 建築面積：450.80m²
- 延床面積：819.00m²
- 構造：鉄骨造、準耐火建築物、地上2階建て

計量棟

- 建築面積：153.00m²
- 延床面積：27.00m²
- 構造：鉄筋コンクリート造+屋根鉄骨造、地上1階建て

ストックヤード棟他

- 建築面積：646.13m²
- 延床面積：536.36m²
- 構造：鉄筋コンクリート造+屋根鉄骨造、地上1階建て



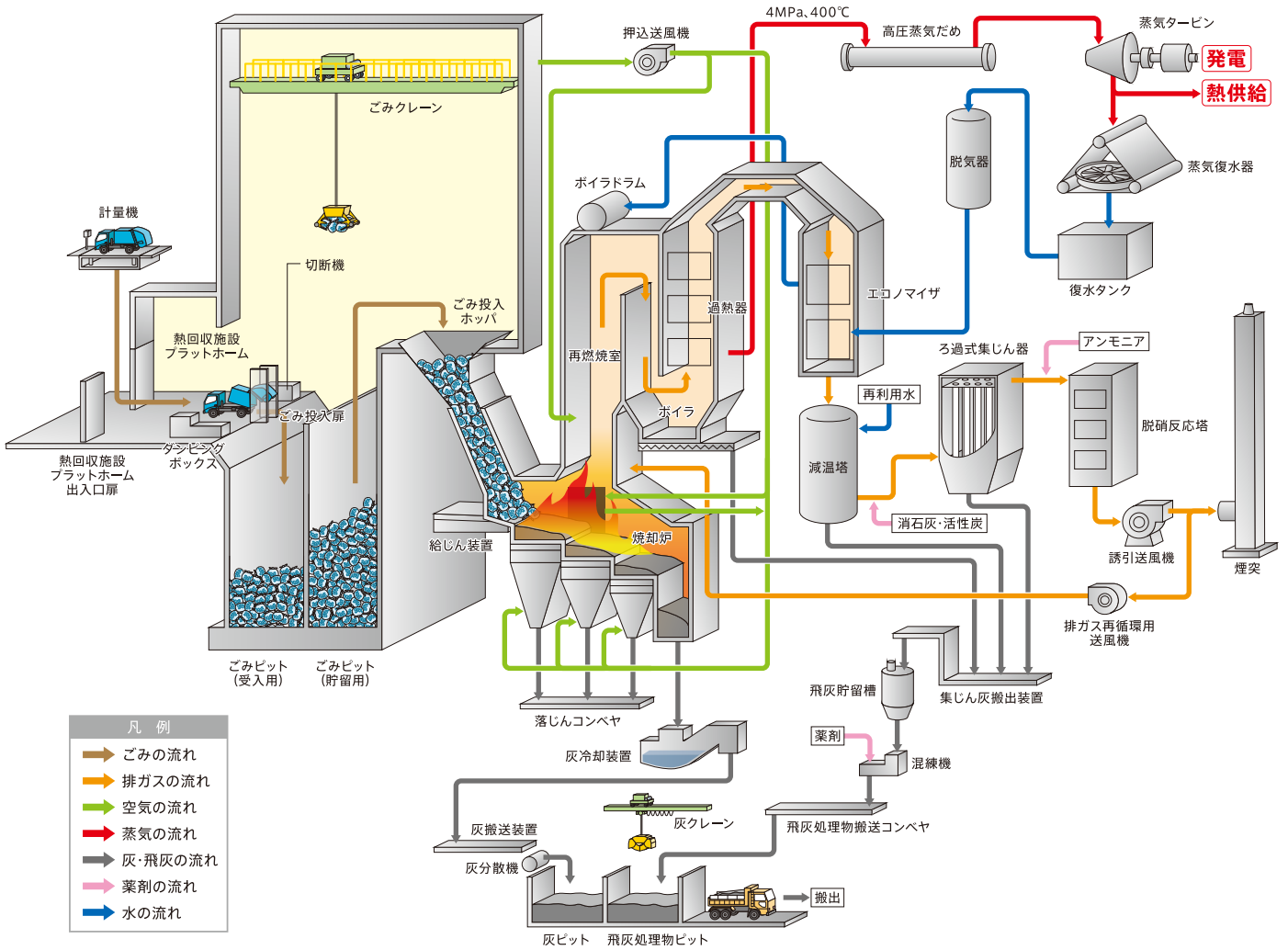
ごみクレーンの実物大写真(イメージ)



プロジェクションマッピングによる映像シアター(イメージ)



熱回収施設フロー



リサイクル施設フロー

